

—新型コロナウイルス対策—

VISIT 東北 宮城県全教育機関 1校あたり 100ℓ分の 次亜塩素酸水生成剤「KYOSEI-JIA」寄付

この度の新型コロナウイルスに罹患された方々と、感染拡大により生活に影響を受けている地域の皆様に心よりお見舞いを申し上げます。株式会社 VISIT 東北（本社：宮城県丸森町、代表取締役 齊藤良太）は、共生医学国際医療株式会社（本社：宮城県仙台市、代表取締役 エルドン ボルド）と共に、宮城県内の小中高の全教育機関1校あたりへ約100ℓ分の次亜塩素酸水生成剤の寄付を行ってまいります。宮城県内にある公立、私立の小学校・中学校・高等学校を中心とした約1100校を対象に寄付いたします。

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、消毒用アルコールや次亜塩素酸ナトリウムなど、新型コロナウイルスに対して有効な消毒薬が注目されています。中でも、モノや食品の消毒に一定の効果を期待されている次亜塩素酸水は入手困難な状況が続いており全国的に大きな問題となっています。今回、教育機関に寄付を行う次亜塩素酸水生成剤「KYOSEI-JIA」は共生医学国際医療株式会社がグループ会社各社と共に開発を行った新商品です。これまで VISIT 東北と共生グループは、「地方×医療」という分野でのタイアップを計画し、新型コロナウイルス感染拡大の動きに合わせて、対策ブックの多言語翻訳にも取り組んでまいりました。2018年～2020年は、関連団体である一般社団法人宮城インバウンドDMOが受託する公共事業を通して、防災学習を含む教育旅行コンテンツを小・中・高・大学生と幅広い年代に提供しており、東北地方の魅力発信目指す事業を通して関わりの深い教育現場の機能保全のための寄付を決定いたしました。

今後も、VISIT 東北グループは政府機関、行政、企業に貢献できる取り組みを積極的に行ってまいります。今回の寄付がウィルス拡大の防止対策に少しでも貢献できますことを祈念いたします。

■ 寄付 概要

内 容：「KYOSEI-JIA」（1校あたり100リットル製造可能な製剤）公立、私立の小中高・支援校へ寄付。各県市町村教育委員会・私立学校へ文章で通知、寄付の受取調査を本日より開始します。

寄 付 先：宮城県内の教育機関（小学校～高等学校、特別支援校等）全1100箇所（およその数字）

■株式会社 VISIT 東北 会社概要

社 名：株式会社 VISIT 東北

所 在 地：宮城県伊具郡丸森町町西22-2

設 立：2016年1月5日

資 本 金：5,000万円

代 表 者：代表取締役 齊藤良太

子会社等：株式会社 GM7、一般社団法人宮城インバウンドDMO、株式会社日中 BHE コミュニケーションズ

事業内容：観光開発事業、インバウンドマーケティング事業、地方創生事業、医療×地域事業 等

問い合わせ：TEL (VISIT 東北内) 022-211-6221 広報担当：佐藤

E-mail: yuki@visittohoku.jp